

調 査 票 (就学後)

記入日： 年 月 日 児氏名：

該当するものに○を付けてください

障害者手帳	無・有	身体（ 級） ・ 療育（A・B）・ 精神（ 級）
特別児童扶養手当	無・有	

※市記入 その他利用根拠【 指定難病・小慢・自立支援・診断書・在籍証明・意見書（担当： ）】

【調査項目】…現在の状態であてはまるものに○を付けてください。

下線項目…5 領域 20 項目（障害児通所給付）

	判 断 項 目				
	(介助なし)	(一部介助)	(一部介助)	(全介助)	
◎運動の基本的技能 (移動)	①一人で歩くことができる	②一人で歩くことはできるが近くでの見守りが必要である	③一人で歩くことができるが、手をつなぐなどのサポートや杖・保護帽などの補助具が必要	④一人で歩くことが難しい	
◎排泄	①一人でトイレに移動して排せつすることができる	②見守りや声かけがあればトイレに移動して排せつすることができる	③一部支援が必要である●	④常に支援が必要である★	
◎入浴	①一人で入浴することができる	②見守りや声かけがあれば入浴することができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
◎食事	①一人で食することができる	②見守りや声かけがあれば食することができる	③一部支援が必要である●	④常に支援が必要である★	
	(0点)	(1点)	(2点)		
異食行動	①なし	②支援が必要な場合がある(口に入れるが飲み込みはしない)	③常に支援が必要(物があると口に含み、飲み込んでしまう)	※該当行為がある場合には上記「食事」は「④常に支援が必要である」とする。	
過食や過飲、拒食、反すう等	①なし	②時々ある(月1回程度以上)	③習慣化している(週1回以上)		
不適切な行為	興味や関心が優先したり、適切な意思表示ができなかったり、判断能力が不十分だったりする等により不適切な行為があるかどうか。(見知らぬ人に抱き着く、ひざに乗る、断りなく人の物を持ってくる、自慰行為がある、意思が伝えられないため叩く、物を投げるなどの行為で表現する等。)				
	①なし	②時々ある(月1回程度以上)	③習慣化している(週1回以上)		
不安定な行動	状況等が変わることが受け入れられず、行動が不安定になることがあるかどうか。(特定の物・人に固執することで安定を図り、それがなくなったり、変更になると不安定になる。パニック、突然泣き出す、突然の予定変更があると次の行動ができなくなる等)				
	①なし	②時々ある(月1回程度以上)	③習慣化している(週1回以上)		
自らを傷つける行為	①なし	②該当行為があり、支援が必要な場合がある	③該当行為があり、常時見守りや個別対応が必要		

	(0点)	(1点)	(2点)		
他人を傷つける行為	①なし	②該当行為があり、支援が必要な場合がある	③該当行為があり、常時見守りや個別対応が必要		
大声・奇声を出す	①なし	②時々ある(月1回程度以上)	③習慣化している(週1回以上)		
多動・行動停止	特定の人や物に興味関心が強く、思うようにならないと動きが多くなったり、その対象にこだわって動けなくなることがあるかどうか。				
	①なし	②時々ある(月1回程度以上)	③習慣化している(週1回以上)		
反復的行動	ある考えに固執し、特定の行為を繰り返したり、儀式的な行為にとられる等により、動作に時間がかかり日常生活に支障が生じることがあるかどうか。				
	①なし	②時々ある(月1回程度以上)	③習慣化している(週1回以上)		
コミュニケーション	自分の意志の伝達に、どの程度支援を必要としているか。				
	①口頭での自分の意志の伝達に支障がない	②慣れていない場面では配慮を必要とする。またはコミュニケーションツール等を利用すれば可能(保護者など特定の人としかコミュニケーションが取れない、表情が硬く話すことが難しい、吃音がある等)	③コミュニケーションツール等を用いても意思の伝達ができない。または、伝達できているか判断が困難(一方的に話す、行動でのみ意思を伝える、質問に対してオウム返して返答等)		
説明の理解	他者からの説明の理解にどの程度支援を必要としているか。				
	①簡単な口頭での説明をおおむね理解し、行動ができている。	②説明を理解できないことが多く、説明に応じた行動もできないことが多い。または、コミュニケーションツールや手話等を用いるとおおむね理解できる。	③簡単な口頭での説明も理解が難しい。説明を理解できているか判断できない。		
対人面の不安緊張・ 集団への不適応	緊張状態が強く身体症状が出ている、感覚の過敏さ、一定期間引きこもっているなど。				
	①なし	②支援が必要な場合がある	③常に支援が必要		
てんかん	①過去にてんかん歴なし	②てんかんの経過観察あり	③てんかんの診断あり		
そううつ状態 (睡眠障害を含む)	気分が憂鬱で悲観的になったり、思考力が低下し、考えがまとまらず日常生活に支障をきたす。または、気分の高揚により様々なことを思いつき、次々と行動に移す等により社会生活に影響を及ぼす。「そう」または「うつ」のどちらかだけの該当でもよい。				
	①支援不要	②支援が必要な場合がある	③常に支援が必要		
危険回避行動 (突発的な行動)	①自発的に危険を回避することができる	②声かけ等があれば危機を回避することができる●	③危険を回避するためには、支援者の介入が必要である★		
読み書き	文字を介したコミュニケーション、文字を読むこと、書くことについて支援が必要かどうか。				
	① 支援不要	②支援が必要な場合がある●	③常に支援が必要★		
合 計	(点)				

<u>注意力</u>	①集中して取り組むことができる	②部分的に集中して取り組むことができる●	③集中して取り組むことが難しい★		
<u>見通し</u> (予測理解)	①見通しを立てて行動することができる	②声かけがあれば見通しを立てて行動することができる	③視覚的な情報があれば行動することができる●	④その他の工夫が必要★	
<u>見通し</u> (急な変化対応)	①急な予定変更でも問題ない	②声かけがあれば対応できる	③視覚的な手掛かりがあれば対応できる●	④その他の工夫やサポートが必要★	
<u>その他</u>	①乱暴な言動はほとんどみられない	②乱暴な言動がみられるが、対処方法がある●	③乱暴な言動がみられ、対処方法も特でない★		
<u>人対人（2項関係）</u>	①目が合い、微笑むことや、嬉しそうな表情をみせる	②訴えている（要求する）時は目が合う	③あまり目が合わない/合っても持続しない●	④ほとんど目が合わない★	
<u>人との関わり</u> (他者への関心興味)	①自分から働きかけたり、相手からの働きかけに反応する	②ごく限られた人であれば反応する	③自分から働きかけることはほとんどないが、相手からの働きかけには反応することもある●	④過剰に反応する、または全く反応しない★	
<u>遊びや活動</u> (トラブルの頻度)	①ほとんどないか、あっても自分たちで解決できる	②トラブルがあっても、大人の支援があれば解決できる	③支援があっても、解決できる場面とできない場面がある●	④トラブルが頻繁に起き、解決することも難しい★	
<u>集団への参加</u> (集団参加状況)	①指示やルールを理解して最初から最後まで参加できる	②興味がある内容であれば部分的に参加できる	③支援があればその場にはいられる●	④参加することが難しい★	
<u>衣類の着脱</u>	①一人で衣類の着脱ができる	②見守りや声かけがあれば衣類の着脱ができる	③一部支援が必要である	④常に支援が必要である	
<u>感覚器官</u> (聞こえ)	①特に問題がなく聞こえる	②補聴器などの補助装具があれば聞こえる	③聞き取りにくい音がある／過敏等で補助装具が必要	④音や声を聞き取ることが難しい	
<u>感覚器官</u> (口腔機能)	①噛んで飲み込むことができる	②柔らかい食べ物を押しつぶして食べることができる	③介助があれば口を開き、口を閉じて飲み込むことができる	④哺乳瓶などを使用している／口から食べることが難しい	
<u>姿勢の保持</u> (座る)	①一人で座り、手を使って遊ぶことができる	②手で支えて座ることができる	③身体の一部を支えると座ることができる	④座るために全身を支える必要がある	
<u>運動の基本技能</u> (目と足の供応)	①ケンケンが3回以上できる	②交互に足を出して階段を昇り・降りできる	③両足同時にジャンプし、転倒せずに着地できる	④階段は同じ足を先に出して昇る	⑤どの動きも難しい
<u>表出（意思の表出）</u>	①言葉を使って伝えることができる	②身振りで伝えることができる	③泣いたり怒ったりして伝える	④意思表示が難しい	

※★マークに4つ以上該当した場合は、別紙『強度行動障害スコア』も記入ください。

【中学生・高校生のみ対象の項目】

<u>コミュニケーション</u> (言葉遣い)	①適切な言葉や態度で表現することができる	②時折、適切な言葉や態度で表現することができる	③ほとんど適切な言葉や態度で表現することが難しい	④適切な言葉や態度で表現することが難しい
<u>コミュニケーション</u> (やり取り)	①やり取りをすることができる	②配慮があればやり取りができる／やり取りをしようとする	③やり取りをすることが難しい	
<u>コミュニケーション</u> (集団適応力)	①参加することができる	②たまに参加することができる	③ほとんど参加することがない	④参加することが難しい

【市確認項目】

☐調査項目に記入漏れがないか

☐★マーク 4 個以上の場合は、別紙「強度行動障害スコア」を記入しているか

☐保健師へのつなぎ【 不要 ・ 必要 】 ※『必要』は下記①～③のいずれかに該当した場合

① 障害者手帳、特別児童扶養手当の両方が『無』

② 特別児童扶養手当のみ『有』…（資格の確認必要）

③ セルフプランの人

個別サポート加算（I）の対象判定

☐	著しく重度 （区分 3 と同様）	◎の 4 項目（運動の基本的技能（移動）・排せつ・入浴・食事）のうち、判断項目④が 3 項目以上。
☐	ケアニーズが高い	網掛け調査項目の該当項目の合計が 13 点以上 （ 点）
☐	非該当	上記以外 （ ） 点

短期入所に係る障害児支援区分

☐	区分 3	◎の 4 項目（運動の基本的技能（移動）・排せつ・入浴・食事）のうち判断項目④が 3 項目以上。または、全ての判断項目のうち★（最重度）が 1 項目以上。
☐	区分 2	◎の 4 項目（運動の基本的技能（移動）・排せつ・入浴・食事）のうち判断項目④若しくは③が 3 項目以上。または、全ての判断項目のうち●が 1 項目以上。
☐	区分 1	区分 3 又は 2 に該当しない児童で、◎の 4 項目（運動の基本的技能（移動）・排せつ・入浴・食事）のうち判断項目④又は③が 1 項目以上